

コロナ禍前とコロナ禍中の医療満足度の比較

調査者	設問	コロナ禍前		コロナ禍中の満足度 (%)			[コロナ禍中－ コロナ禍前]
		調査年	満足度(%)	2020年	2021年	2022年	
日医総研1)	受けた医療の総合的満足度	2017年	92.3	92.4			0.1
	日本の医療全般の満足度	同上	74.2	76.1	77.8		1.9,3.6
厚生労働省2)	全体的な満足度 (外来患者)	2017年	59.3	64.7			5.4
	全体的な満足度 (入院患者)	同上	67.8	69.4			1.6
ISSP3)	医師に対する信頼	2011年	60		70		10
	医療制度に対する信頼	同上	65		87		22
中央調査社4)	医療機関の対応の評価	なし			7.46	7.40	
健保連5)	日本の医療の状況に対する満足度	2017年	48.8			47.4	-1.4

資料と調査方法 (カッコ内)

- 1)日本医師会総合政策研究機構「日本の医療に関する意識調査」(面接員による個別面接聴取)
- 2)厚生労働省「受療行動調査」(調査票を配付し郵送で提出)
- 3)国際比較調査グループISSP「健康・医療」(調査票の郵送法)
- 4)中央調査社「新型コロナウイルス感染症に関する意識調査」(個別面接聴取法)
- 5)健康保険組合連合会「医療・介護に関する国民意識調査」(インターネット調査法)

注：調査の回答者数/設問への回答の選択肢

- 1)日医：1212人、1152人/満足、まあ満足、やや不満、不満、わからない。前二者を「満足」
- 2)厚労省：外来64981人、入院40667人/満足、ふつう、不満、その他
- 3)ISSP:1453人/そう思う、どちらかと言えばそう思う、どちらともいえない、どちらかと言えばそう思わない、そうは思わない、分からない。前二者を「信頼している」
- 4)中央調査社：1201人、1225人/まったく評価できないを0、十分評価できるを10と評価し、平均スコアを算出
- 5)健保連：3000人/かなり満足、やや満足、どちらともいえない、やや不満、不満。前二者を「満足」